



上渚滑小だより

☆☆学校教育目標☆☆ 「めあてに向かって進んでチャレンジする子」
☆☆よく考え進んで学習する子 ☆☆明るく思いやりのある子 ☆☆はまり強く仕事をやりぬく子 ☆☆体をきたえ命を大事にする子

1年間ありがとうございました 校長 泉 次郎

3月も下旬となり、明日は春分の日です。本州では桜の開花が進み、上渚滑でも雪解けが進んでいます。朝晩はまだまだ寒いですが、日中はプラスの気温となり、春の息吹が感じられるようになりました。

3月24日に卒業式・修了式を迎えます。昨年4月に始まった学校の1年も終わりです。子どもたちは行事に勉強に一生懸命取り組み、大きく成長しました。毎日明るい笑顔で、遊んだり、話したりする姿にうれしくなることが多く、子どもたちから素敵な贈り物をもらう日々でした。学校における様々な活動はねらいを持っておこなうのですが、そもそも学校の目的は何でしょうか。

学校の目的は、教育基本法（日本の教育に関する基本的な考えや教育制度に関する基本事項を定めた法律で、「教育憲法」と呼ばれる場合もある）では、

①人格の完成を目指すこと

②平和的な国家及び社会の形成者として、心身ともに健康な国民の育成を期することと定められています。私なりに解釈すると“未来の社会を担う成熟したメンバーの一員”を育成することなのだと考えています。社会を担う一員になるためには、勉強だけでなく、多様な人々と協働して取り組むことや様々な場面で適切な判断ができることなどあるかと思えます。このように書くことは簡単ですが、実際に自分がそうなっているかと問われると・・・自信がありません。だから、時々、自分は職員と協働して仕事に取り組んでいるか、おかしな判断をしていないか考えます。

人は間違えるものです。大人も子どもも同じです。だから、振り返りをするのだと思います。次は間違えないように・・・でも、また間違えるのです。だからまた振り返る。このようなことを繰り返して、少しずつ社会を担う一員になっていくのだと思いますし、振り返り、次はこうしようとするとする行為自体が尊いものだと思います。

子どもたちには、失敗することを恐れず、チャレンジし、振り返り成長してほしいと願い、1年間教育活動を進めてきました。次年度も学校の活動は続きます。1年後に以前と違う自分を感じられるように子どもたちを支えていきたいと考えています。あと数日で今年度も終わりますが、次年度も様々な場面で地域や保護者の皆様のご協力が欠かせません。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

4月より学校生活における新型コロナウイルス感染症対策も変更になる予定です。報道等では、原則としてマスク着用を義務付けないこととされています。詳細については、決まり次第お伝えしたいと思います。場合によっては、春休み期間になるかもしれません。そのときは「上渚滑小安心メール」でご連絡いたしますので、ご了承ください。

※裏面に「北海道における主な相談窓口」を記載していますので、ご確認ください。

6年生を送る会

2月24日（金）に6年生を送る会を開催しました。全校児童で缶蹴りを楽しんだり、お礼の手紙を渡しました。6年生からはリコーダー演奏やダンスを披露し、雑巾の贈り物ももらいました。心温まる和やかな会となりました。



全校サッカー

2月20日（月）から紋別市出身の元プロサッカー選手千葉貴仁さん（コンサドーレ北海道スポーツクラブ所属）を講師にお招きし、全校体育でサッカー6回を行いました。ボールの扱い方やサッカーの楽しさなどを体験することができました。ご協力ありがとうございました。



昔の遊びを体験しました

3月7日（火）の1・2年生の生活科で教育バンクを通じて市立博物館から講師を招き、昔の遊びを学びました。福笑いやかると、大根ぬきなど今の子どもたちが知らない遊びを体験する貴重な機会となりました。ご協力ありがとうございました。



学校における新型コロナウイルス感染症の対応について

3月13日（月）よりマスクの着用については、基本的に個人の判断に委ねるとされています。学校における新型コロナウイルス感染症対策については、通知等に基づき判断しています。学校におけるマスクの着用についての考え方の見直しについては4月1日から適用される予定ですので、今年度中は従来通りの対応を取りますので、お知らせいたします。（4月1日からの学校における新型コロナウイルス感染症対策については、決まり次第お知らせいたします。）

令和5年4月の予定

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1日（土）年度始休業（～5日） | 17日（月）振替休業日 |
| 6日（木）着任式 始業式 入学式
（3時間授業、給食なし） | 18日（火）全校朝会 栽培学習
全国学力・学習状況調査（6年） |
| 7日（金）給食開始（2～6年）
1年生3時間授業（～11日） | 19日（水）研修日 |
| 12日（水）1年生給食開始 | 20日（木）ALT クラブ |
| 13日（木）ALT 委員会 | 24日（月）前期児童総会 |
| 14日（金）身体測定 視力・聴力検査
集団下校訓練（5時間授業） | 25日（火）交通安全教室 |
| 16日（日）全校参観日 PTA 総会 | 26日（水）職員会議 |
| | 27日（木）ALT |
| | 28日（金）1年生を迎える会 |
| | 29日（土）昭和の日 |

主な相談窓口（北海道）① 小学生・小学部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、LGBT、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関することなど、様々な悩みを相談できます。
		sodan-center@hokkaido-c.ed.jp		
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

主な相談窓口（北海道）② 小学生・小学部生用

名称	所管等	電話番号	受付	概要
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道こころの健康LINE相談	北海道保健福祉部		平日、土曜日、祝日 18:00～22:00 日曜日 17:00～翌朝6:00	日常生活や学校生活に関する悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891	平日10:00～20:00 (土日祝、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
北海道ヤングケアラー相談 サポートセンター	北海道保健福祉部	sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp		ヤングケアラーに関する相談ができます。 開設時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30
		0120-516-086 (電話)		
		hokkaido.young.carer2022@gmail.com		
		080-9612-1247 (SMS専用) facebook.com/ebetsu.carers (Facebook) @youngcarer2022 (Twitter)		